令和元年９月

きのこ食中毒に注意しましょう!

これからきのこ採りシーズンを迎え、山に入る機会も多くなります。
きのこ採りの際には、毒きのこが混じっていることがありますので、十分注意してください。
県内のきのこ食中毒は、「ツキヨタケ」が７割以上と最も多く、これに次ぐ「クサウラベニタケ」を合わせると２種類でおよそ９割を占めます。
また、山では、きのこ狩りに夢中になるあまり、クマと遭遇や遭難など、危険がいっぱいですので、併せて十分注意してください。

ツキヨタケ 毒

- 山形県で最も中毒が多いきのこです。
- **石づき（きのこの柄）**を縦に裂くと**芯**の部分に**黒褐色から暗紫色のしみ**が見られます。まれに、しみが分かりにくいものがありますので注意してください。
- **ひだの付け根**に**つば様の隆起帯**があります。
- **間違えやすいきのこ：ムキタケ、ヒラタケ、シイタケ**

問合せ先：山形県　食品安全衛生課　食品衛生企画担当　TEL：023-630-2677